三峰山(1235m)霧氷登山

2022.2.5 晴 時々曇 小雪

6年前 会よりバスハイクがあったが 今回は公共交通機関利用の会山行 早朝自宅出発にもかかわらず6名の参加

登山口へは土、日のみの榛原駅 8:15 発の霧氷バス一本のみ

大勢の登山者がバス乗り場に並んでいた 4台のバスが増便された 天気予報は 晴では あるが山頂付近はかなりの強風とのこと 登ってみないとわからない バス降車場所 御杖旅行村より登山者は次々と登山口にむかっており にぎやかである

登山口からしばらく全く雪はなく風もそれほどでもない 今日の予定コースは上り(登尾 ルート)で山頂へ 下山は(新道コース)の周回

743m地点に避難小屋があり 外は予報通り強風で 小休止 先が危ぶまれる

急な階段を上る 少し積もっていた雪が踏み固まり勾配もあるのでアイゼン装着 歩行は ゆっくりとなるが安心である 不動滝コースからの合流地点 1100m にも大きな避難小屋が ある 11:30 になっていたので昼食をとる 予定では八丁平だったが 寒さしのぎには ここで正解だった 20 分弱の休憩で歩行中少しは温まっていた体が冷えてしまった 外は小雪が強風の中で舞い始めた もう一枚上着を重ね出発 ここから三畝峠(下山分岐点)~山頂までは緩やかな登りになる このあたりから霧氷の世界のはずが全く見られない どのような気象条件で見ることができるのだろう? またの機会となる

途中 眺望良好であれば御岳山まで遠望できる地点があったが小雪の中 下界と曽爾高原 方面がうっすら見えていた

山頂は広く天気よければ眺望楽しめる場所だが 見えない 記念写真を撮り 直ぐにフカフカの雪の道を八丁平むかって進んだ 八丁平は名前通り 広々としていて 天気よければ ゆっくりできる場所を 素通りして三畝峠まで戻った 天候しだいでは距離の短い不動滝コースで下山を考えていたが 時間にも余裕があり新道コースを選んだ

三畝峠分岐点から新道コースを下山ルートとする人は 少ない

降った雪も踏み固められておらず 樹林帯の中なので風の影響も 想定外で静かな雪道の 下山となった 登山口の林道までアイゼンを充分活用できた

霧氷は見れなかったが 予定通りの雪山山行を終え 2:40 にはバス乗り場に到着 4:00 発の バス待ち迄 霧氷祭り開催場所の焚火の前で暖をとり 帰路についた メンバー 会員6名 (I、K、SI、N、SA、F)

コース 御杖旅行村 9:35→登山口 9:45→分岐避難小屋 11:30 (昼食 20 分) →三畝峠→ 三峰山 12:20→八丁平→三畝峠→新道峠 13:20→新道コース登山口 14:00→ 旅行村 14:50

距離 約9.3km 歩行時間約5時間

(記 FUJII)



風が強い



山頂に向かう



下界の曾爾高原方面



小雪舞う三峰山



山頂にて



静かな雪道を下山